

愛媛県デジタル総合戦略(案) ～EHIME DX～

【基本理念】 デジタルでつなぎ切り拓く、活力と安心感あふれる愛顔のえひめ

- 基本方針：「県民本位」、「市町との協働」、「官民共創」
- 基本姿勢：「挑戦」、「連携」、「創造」
- 戦略期間：令和3年度～令和5年度（3年間）

ポイント

- ◆「行政」「暮らし」「産業」のDX推進に向け、18の戦略と81の戦術を設定
- ◆最高デジタル責任者(CDO)、同補佐官(外部人材)を配置するなど推進体制を強化
- ◆強みである県・市町連携を深化させ、「チーム愛媛」で地域が一丸となったDXを推進
- ◆官民共創デジタルプラットフォームを活用し、地域課題の解決に向けた取組みを創出

戦略概要

(戦略期間:令和3年度～令和5年度)

分野	戦略	特徴的な戦術
行政のDX	<ul style="list-style-type: none">・聖域なきDXの推進・手のひら県庁への挑戦・働き方のニューノーマル・えひめ情報・データハイウェイの構築・事業のデジタルシフト・「チーム愛媛」のDX	<ul style="list-style-type: none">・行政手続き・窓口業務のオンライン化・職員のデジタルリテラシーの向上・官民共創拠点の設置・マイナンバーカードの普及加速化・愛媛県・市町DX推進会議(仮称)の設置・県・市町一体となったデータ利活用の促進・高度デジタル人材のシェアリング など27項目
暮らしのDX	<ul style="list-style-type: none">・「安全・安心」スマート防災の実現・DXによる防犯・交通安全の推進・デジタル教育先進県えひめへの挑戦・デジタルによる自分らしい生活の実現・ライフステージに応じたDXの推進・デジタルでつなぐまちづくり	<ul style="list-style-type: none">・防災・減災へのデジタル技術の積極的活用・データ・デジタル技術を駆使した防犯、交通安全・子どもの学びのデジタルシフト(CBT)・eスポーツの推進・データ利活用による健康増進・医療における情報伝達や共有の促進・オンラインによる交流・関係人口の拡充 など29項目
産業のDX	<ul style="list-style-type: none">・産業のDXを担う人材・企業づくり・スマート農林水産業の愛媛発モデルの展開・スマートものづくりによる技術革新・DXによる営業活動の強化・一歩先行くデジタルプロモーションの実践・ポストDXへの共創	<ul style="list-style-type: none">・リカレント教育等によるデジタル人材の育成・ワーケーションとサテライトオフィス誘致の促進・5G等を活用した産業振興・スマート農林水産業の担い手育成・デジタルツールを活用した営業活動の推進・県版DMPを活用したデジタルマーケティングの実施・データを活用した観光振興、自転車新文化の発信 など25項目

【DX推進基盤】 官民共創デジタルプラットフォーム「エールラボえひめ」

スケジュール

- 2月18日 愛媛県デジタル総合戦略(最終案)に係るパブリック・コメント開始
- 2月19日 愛媛県・市町連携推進本部第2回会議で「DX推進体制の構築」を提案
- 3月10日 パブリック・コメント締切
- 3月下旬 愛媛県デジタル総合戦略発表
 - ・CDO補佐官就任発表
 - ・愛媛県・市町DX協働宣言(仮称)実施
 - ・官民共創デジタルプラットフォーム「エールラボえひめ」デモ公開

オンライン実施
裏面参照

デジタル総合戦略の推進に向けた今後の取組み

I. 最高デジタル責任者補佐官(CDO補佐官)就任発表

- 最高デジタル責任者(CDO) : 八矢副知事

- CDO補佐官 : 外部人材を登用

身分 : 非常勤特別職の顧問(地方公務員法第3条第3項第3号)

任期 : 令和3年4月1日から1年間(更新可)

役割 : DX全体総括、国や民間の動向を踏まえた先駆的な施策提言 等

勤務 : 週2~3日勤務(兼業可)、原則オンライン

II. 愛媛県・市町DX協働宣言(仮称)実施

- 全国に先駆け、市町と協働した“愛媛ならではのDX”推進に向けた協働宣言を実施

[狙い] 本県の強みである県・市町連携の取組みをデジタル技術の活用で更に深化

[効果] 県及び市町職員のデジタルリテラシーの向上や働き方改革の推進

オープンデータの利活用や広域的クラウド活用等の一体的推進

県・市町による宣言がもたらす県内外へのPR効果 など

III. 官民共創デジタルプラットフォーム「エールラボえひめ」デモ公開

- 「エールラボえひめ」とは

4月運用開始

意欲的な人材や企業・団体等に参加を呼びかけ、官民が共創しながら対話を行うオープンな環境を提供し、ニーズ・シーズを結び付け(マッチング)、同じ関心や解決策を有する仲間が集うコミュニティを立ち上げ、課題解決等に資するプロジェクトを創出・支援するためのデジタル基盤

集う・会員登録機能

- ▶ 地域課題の解決に意欲のある人や企業・団体など、誰でも会員登録が可能。
- ▶ 登録後、全会員が閲覧できる掲示板での対話や、自分が解決したい課題や興味関心に関するコミュニティ(ページ)を自ら作成可能。

思いを共有する・交流機能

- ▶ プラットフォーム上で他の会員と対話し、同じ課題に直面し、問題意識を共有できる人々とのコミュニティ内交流を通じて、自らの課題解決を助けてくれるメンバーを探すことが可能。
- ▶ 自分が解決したいことをプロジェクトとして立ち上げ、仲間とともに具体的な課題解決策について、対話を行うことが可能。

実行する・プロジェクト実行機能

- ▶ 対話が進み、プロジェクト化を目指す段階で、県から、プロジェクトの実行に関する機関との仲介や調整等の支援を受けることが可能。
- ▶ 行政による公的な支援が必要なケースでは、県にサポートを申請することが可能。

- 愛媛県・市町DX推進会議(仮称)

- ▶ 県・市町のDX窓口部署で構成し、地域が一丸となったDX施策を効率的かつスピーディに展開
- ▶ プラットフォームに専用コミュニティを設置(R3.4)し、情報交換や個別課題への支援等を実施

- DXコミッション(仮称)

- ▶ 県外企業等からのDX実証実験の受入れに際し、関係機関との調整等にワンストップで対応
- ▶ 県外の新技術や先進企業の活力等をいち早く本県に取り込み、地域経済を活性化